

令和4年度法務省委託 『障害のある人と人権』の印刷・製本に関する見積競争（仕様書）

1 件名

『障害のある人と人権』の印刷・製本業務

2 業務内容

以下の印刷物を印刷・製本する。（版下修正を含む）

『障害のある人と人権 誰もが住みよい社会をつくるために』

※下記URLから閲覧可能（修正前）

<https://www.moj.go.jp/content/001296512.pdf>

3 仕様等

(1) 判型等：A5判／20ページ（表1－4を含む）／4C／中綴じ

(2) 印刷部数：54,000部

(3) 用紙：再生マットコート A判 70.5Kg相当

(4) 製本加工：音声コードUni-Voice用切り欠き

(5) 版下修正

ア 版下データ支給（ソフトウェアとフォントについては提供しないので受託者が用意すること）

イ 修正箇所・追加原稿についてはPDF等により指示する。

ウ 現在使用されているフォントを全てUDフォントに変更すること。

エ 各ページにおいて音声コードUni-Voiceを作成し配置する。また、そのスペースを確保するためのレイアウト調整を行う。

オ 本文の修正・追加だけでなく、グラフ・図版の新規作成、イラストの新規描き起こし（10点程度）、新規コラム作成、3ページ程度の新規作成等に対応すること。

※ 印刷・製本に当たっては、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）第6条第1項の規定に基づき、定められた「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（令和4年2月25日変更閣議決定）による紙類の印刷用紙及び役務の印刷の基準を満たさなければならない、それを証するための書類を提出しなければならない。

※ ただし、印刷用紙については受注後、当該基準を満たす製品を入手することが困難な場合には、当センターの了解を得た場合に限り、代替品の使用を認める。

※ 音声コードUni-Voiceについては、特定非営利活動法人日本視覚障がい情報普及支援協会 (<https://www.javis.jp/>) の定める「音声コードUni-Voice技術仕様書」に従うこと。

4 校正

版下修正に係る校正：3回程度（必要な限り対応すること）。初校提出から初校戻しまでの期間を7営業日以上確保すること。

色校正：1回（簡易校正可）

5 成果物

(1) 『障害のある人と人権』

54,000部

(2) 『障害のある人と人権』修正済版下データ及び閲覧用PDFデータを格納した適宜の媒体

6 スケジュール（予定）

(1) 修正原稿支給日：令和5年1月23日（月）

(2) 納品期日：令和5年3月31日（金）

7 納品先

(1) 公益財団法人人権教育啓発推進センター

東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4階

(2) 法務省人権擁護局

東京都千代田区霞が関1-1-1

(3) 当センターが指定する発送会社（関東圏内）

※ 納品にかかる経費は受注者負担とする。

※ 各納品先への納品部数は、別途指示する。

8 応募概要

(1) 提出書類

ア 見積書

イ 工程表

ウ 各府省一般競争（指名競争）参加資格審査結果通知書の写し

※ ウの資格を有しない者は応募できない。

(2) 書類提出期限

令和5年1月12日（木）午後2時

(3) 決定方法

見積金額により決定する。

9 その他

- (1) 応募に当たっての提出書類は返却しない。
- (2) 本見積競争参加に要する経費は、応募者の負担とする。
- (3) 本件を実施するに当たって知り得た情報については、本件以外の業務に使用しないこととし、他の第三者に対して一切漏洩しないこと。
- (4) 本仕様書に記載のない事項については、受注者と別途協議する。
- (5) 本件の実施に当たっては、当センターによる確認及び承諾を得た上で作業を進めること。
- (6) 上記各仕様は現時点での想定であるため、受注者確定後に協議を進めていく過程で変更の可能性がある。仕様に変更があった場合は、受注者との協議の上、発注金額を変更する。その際は再度、見積書を速やかに提出すること。
- (7) 本件の完遂のために十分な実施体制を整えること。
- (8) 請求書は、本件完遂後速やかに発行すること。
- (9) 発注後、本仕様に従わないと認められる場合には、発注を解除する。その場合、解除までに要した経費その他の費用は、受注者の負担とする。また、受注者に責めに帰すべき事由がある場合には、当センターから違約金を請求する場合がある。
- (10) 本件の全部を一括して第三者に委託してはならない。本件の一部を第三者に委託する場合は、当センターの承諾を得るものとする。

10 監督及び検査

本件の適正な履行を確保するため、受注者への必要な監督及び作業完了の監督・検査は、当センターの以下の職員が行う。なお、異動等により職員が交代した場合は、後任の職員がこれを行う。

- (1) 検査職員：総務部長 山本由理子
- (2) 監督職員：事務局長 上杉憲章

11 問合せ・連絡先

公益財団法人人権教育啓発推進センター 事業部第1課 齋藤、鈴木愛
〒105-0012
東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4階
TEL：03-5777-1802（代表）
FAX：03-5777-1803
Eメール： jigyoo01@jinken.or.jp